

2026年3月30日

報道関係各位

学校法人東海大学
小田急電鉄株式会社

東海大学と小田急電鉄、包括連携協定を締結

～教育・研究と地域価値創造を融合 沿線地域の持続的発展に貢献～

学校法人東海大学（東京都渋谷区 理事長：松前 義昭）と小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：鈴木 滋）は、2026年3月30日（月）、教育・研究活動および地域価値創造に関する包括連携協定を締結しました。



（左）木村英樹学長（右）鈴木滋社長

本協定は、これまでのヘルスケア分野での協定（2021年締結）およびスポーツ分野での協定（2022年締結）を基盤に、その範囲をより広範な領域へと拡大・発展させるものです。

今後は、人財育成や相互交流、地域の安全・安心の確保、さらには地域活性化に資する活動を幅広く推進します。具体的には、東海大学医学部附属病院（神奈川県伊勢原市）を通じた沿線住民の健康寿命延伸や、東海大学付属相模高等学校・中等部（神奈川県相模原市）とのスポーツ振興などのノウハウと、小田急電鉄が持つお客さまとのリアル接点など、互いの強みを生かした社会貢献活動の展開を目指します。

両者は本協定を通じて、東海大学が有する学術的知見と小田急電鉄の事業基盤を融合させ、沿線地域の新たな価値創出と持続可能なまちづくりに寄与してまいります。

以上